

## 第9回 FM はなび番組審議委員会議事録

日 時：平成30年5月7日（月）15:00

於：大曲商工会議所 2階会議室

### <出席者>

小池澄夫 委員長

一色浩

佐々木進永

樫尾典子

### <立会人>

武藤勝彦 大曲商工会議所参事

賢木新悦 FM はなび社長

福原尚虎 FM はなび放送局長

1. あいさつ

2. 議事

(1) 新入委員紹介 及び 新委員長選出 承認

(2) 番組審議

「だいせん故郷の民謡」（毎週土曜日 12:00～12:30 放送）出演：深瀬康子

### 【A】

- ・ あーあ、いつも聴いている民謡かと、少し興味無く聴き始めたが、「いつも」とは少し違った明るい透き通った女性の司会の丁寧な声で気を引かされた。
- ・ 普段あまり民謡は聴かない方ではあるが、大仙市出身のプロ民謡歌手のハッキリとした美しい声に聴き入ってしまった。

- ・ 昔から聴いている曲が何曲かかかったが、どの歌も気品がある曲に聴こえた来たのは（自分が）歳のせいだろうか？、番組最後の「おはら節」の歌詞にはびっくりしたと同時に感心してしまった、あの日本海中部地震を、こんな歌い方もあるのかと、民謡に対する考えを新たにした。  
※ 小野花子の日本海中部地震を歌詞にした「おはら節」

### 【B】

- ・ 徹頭徹尾、ローカルラジオとはこういうものだろうなと思います。民謡がいか悪いかは判断付きかねますが。
- ・ 喋り手の抑揚が無い

### 【C】

- ・ 初めて参加します、よろしくお願いします。
- ・ この番組はこれはこれで完成された非常に良い番組だと思います。
- ・ 地域の伝統文化、季節に合った選曲、リスナーの日常に寄り添うコメントが良い
- ・ 深瀬さん（出演者）のやさしい語り口、トーン、口調が良いし、内容がしっかりと伝えられていると思う。

### 【D】

- ・ 出演者の深瀬さんのことは2年程前に知って、会ってみたいと思っていた。
- ・ 淡々と語っているけれど、耳を傾けてしまい、最後まで聴いてしまう。
- ・ ドンパン祭りのように、若い人がどんどん民謡に参加しているので、良い雰囲気なのかなの放送だと思う。
- ・ 民謡オンリーの選曲は、楽しみにしている人が結構いるのではと思う。

「ぼく達軟式音楽部（なんおん）」（毎週土曜日 21:00～21:30 放送）

出演：桜田部長、小松副部長

#### 【A】

- ・ オープニングを聴いたとき「なんじゃこれは？」と思いましたが、その後はまったりとした部長と副部長さんの話しを聞きながら、紹介される音楽を聴くと、少しは（自分でも）わかったような気がしてきて、最後まで聴いてしまいました。
- ・ こういうマニアックな番組もありかなと思いましたが、評議、感想等については、歳のお若い審議委員の方々にお任せします。

#### 【B】

- ・ 企画が面白い、若い人に聴いてもらうにはこうゆうのが良いのだと思う
- ・ しかし、出演者の2人が「ゆるくない」、ちゃんとし過ぎている。この2人の年齢ならもうちょっと自分らしく堅くならず語ってもらいたいと思う。
- ・ 「なんおん」という略称が、何かのコピーかと思った、説明が必要。

#### 【C】

- ・ 個人的に好きだなと思った。ラジオは楽曲に出合える物、この番組を聴いてUKシーンに出会え新しい世界観を知った。
- ・ 選曲、トークはしっかり構成されている。
- ・ 2人の相づちも、テンションが高過ぎず低過ぎず、30分が丁度良い。
- ・ 曲紹介もイントロからの流れが気持ち良い、出演者のパーソナリティーも良いなと思う。

#### 【D】

- ・ 2人のかけあいがスムーズ
- ・ （紹介されているアーティストを）俺も聴いてみようかな、と思えた。
- ・ 悪い所は見当たらない番組。

(3) その他

特になし

3. 閉会